

市民が求める 政策予算の見直し



自由民主党議員団
光田 茂 議員

姿勢が見えない。

多くの市民は、もっと積極的な態度で職務に臨んでほしいと思っているが、何か積極的にやっていけない

問題があるのか聞きたい。

硬直化した政策予算の見直し

問 財政難時の予算枠配分の削減に伴う予算の検証と、市民が求める強弱のある政策予算全体の見直しをするべきと思うがどうか。

答 総合計画のアクションプログラムで掲げている事業の中には政策予算として財政計画の見直しも伴うことから、どこまで大幅に、大胆に出来るかわからないが、市民の皆さんが非常に大事だと思っているような事柄等についても、しっかりと見直しを行い、メリハリのある予算としていきたい。

市職員のモラルと意識改革

問 市職員の不当な時間外手当受給は、モラルの欠如であり、これは市職員全体の抑止力で防ぐべきではないか。

また、支給した管理体制にも責任があると思う。

さらに、職員の意識改革については、積極性が足りず、やれないことを先に言い訳することから、前向きな言葉や

答 本件は、行政運営に対する信用を失墜させる行為であり、今後二度と起こらないよう再発防止に努める。

また、私も住民の皆さん方から職員が必ずしも積極的でない聞いており、就任後の訓示の際など積極的に打って出よ、責任は私がとると言っている。

公務員は、基本的に受動的な立場に立ち、できない理由をあげることが非常に上手だが、その発想を変えていく意識改革が必要で、今後もそういった視点で職員を指揮監督していきたい。

学校再編後の跡地活用

問 来年4月の勝立・米生中再編による勝立中学校跡地は、玉川地区からの通学路や、本市南東地区の集合拠点づくりとなることから、グラウンドはサッカー専用場、体育館は地域コミュニティーの場に活用し、また老朽化した地区公民館の移転建設をすべきでは。

答 勝立中跡地活用については、地元玉川校区よりコミュ

ニティーセンターとして活用したいとの話を伺っている。

スポーツでの活用は、施設の維持管理や経費等の問題・課題を整理しながら、実現性の検討を行っていきたい。

新商品開発、販売力強化支援事業

問 地元小規模事業者の体力は弱っており、新商品開発・販売力強化支援事業での1回10万円の補助金をさらに拡大し、ステップアップする国の事業などはないか。

答 初めて補助制度を活用する事業者にも申請しやすい制度としており、本制度の活用を第一歩とし、次の段階で国や県などの支援策にステップアップできるよう考えている。

市制100周年記念事業 大相撲大牟田場所開催



問 市制100周年記念スポーツ振興事業として開催される大相撲大牟田場所に、市長からのコメントを。

答 相撲ファンなら一度は目の前だと思うのでは。私も大いに期待し、成功裏に事業ができるよう、一生懸命頑張る。